

株式会社 **MORESCO**

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

# 第1四半期業績の概要

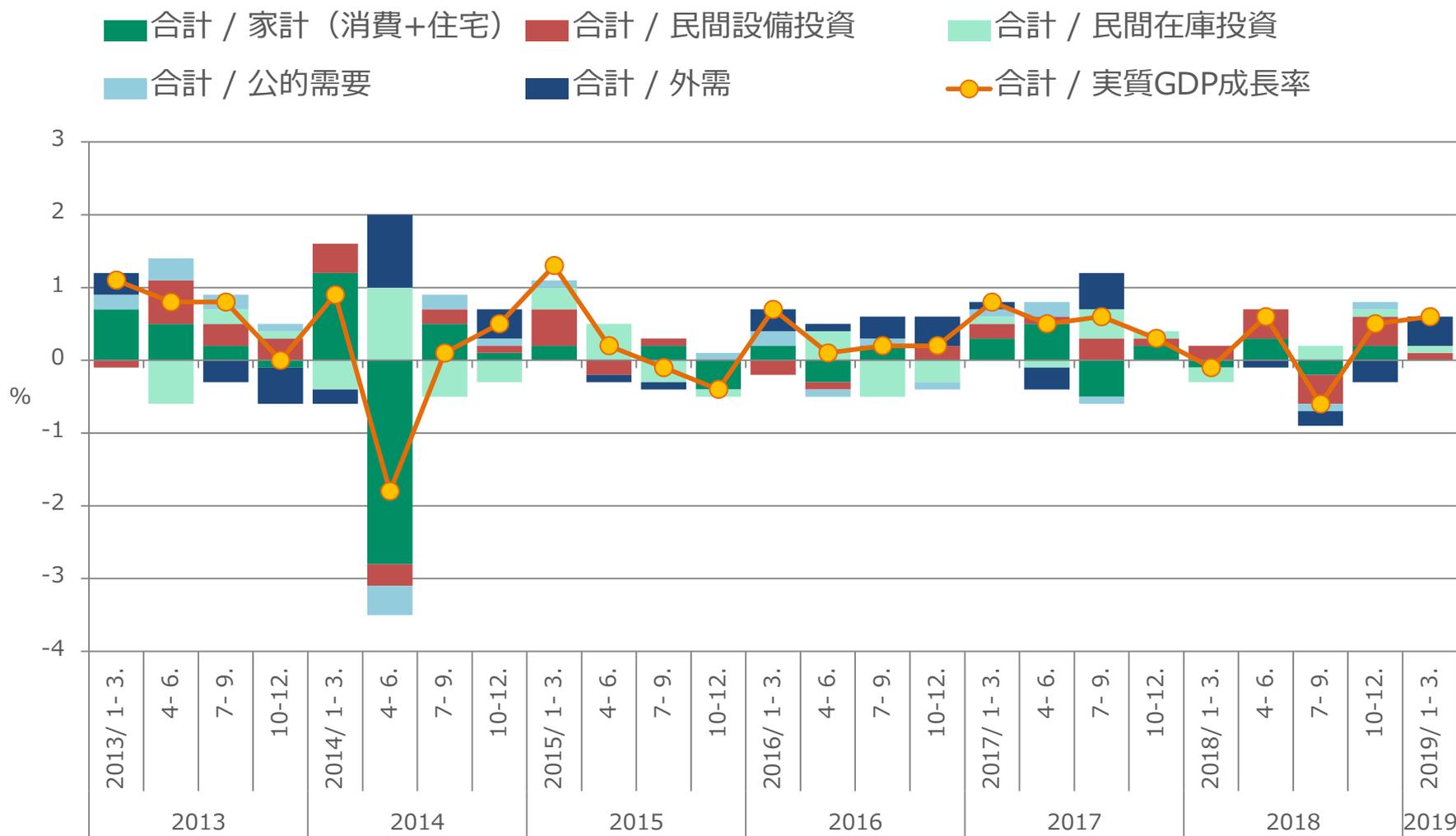
(2019年3月1日～2019年5月31日)

東証第一部5018 (石油・石炭製品)

2019/7/22

## 四半期別 実質GDP寄与度 推移

出展：内閣府



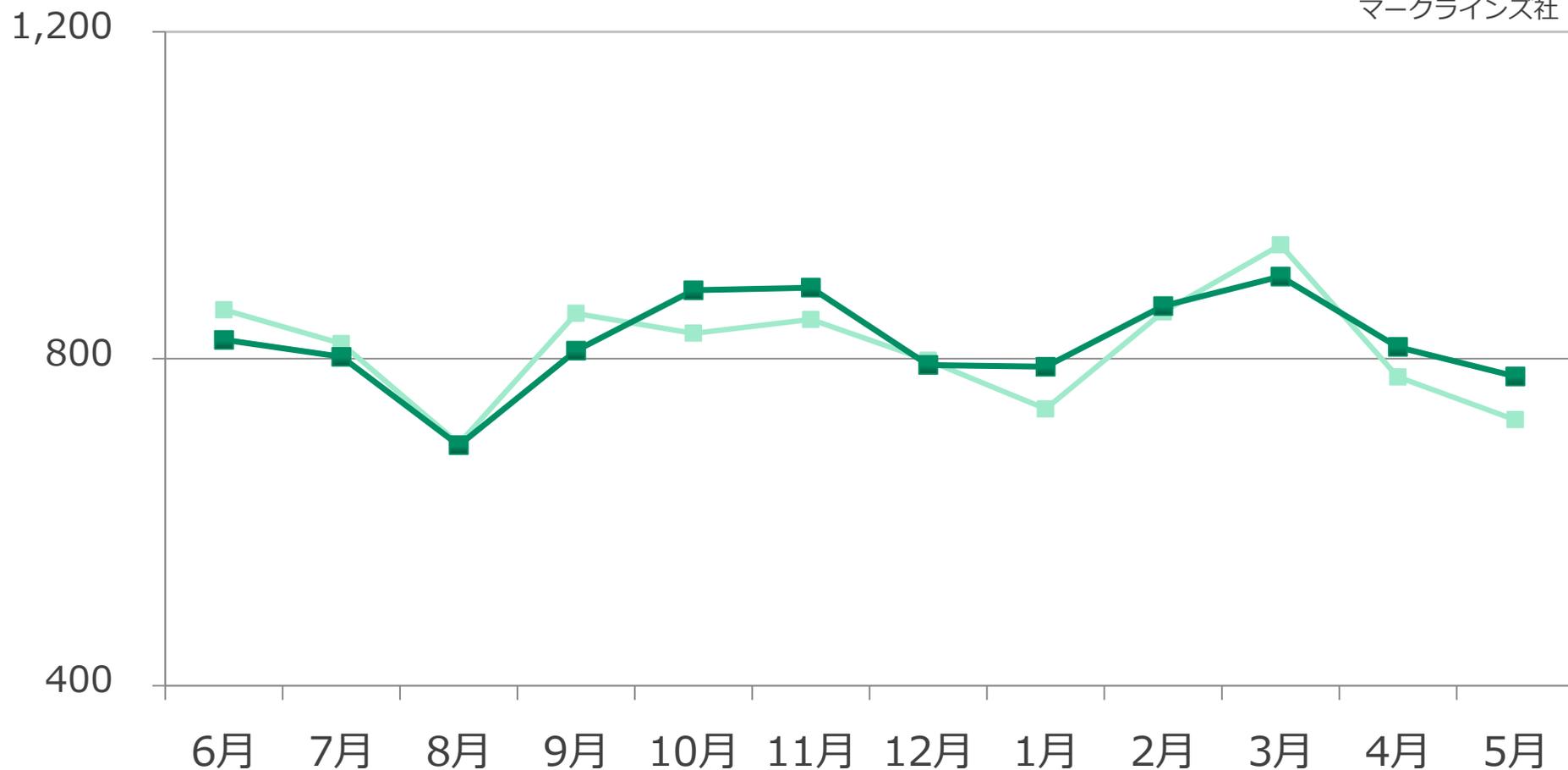
## 国内 月別 自動車生産台数

■ 2017.6-2018.5

■ 2018.6-2019.5

出典：日本自動車工業会  
マークラインズ社

単位：千台

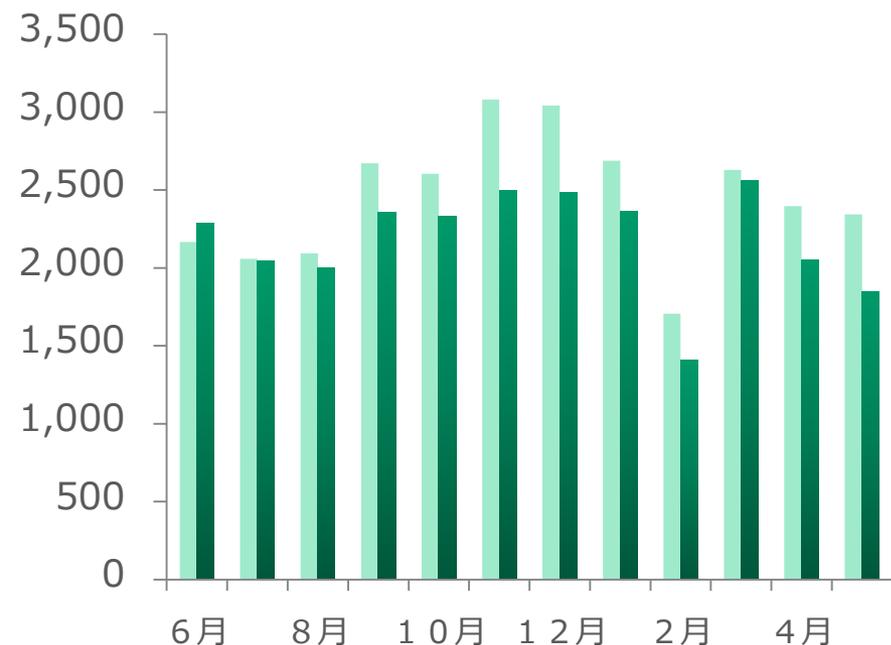


## 海外自動車生産台数の推移

■ 2017.6-2018.5  
■ 2018.6-2019.5

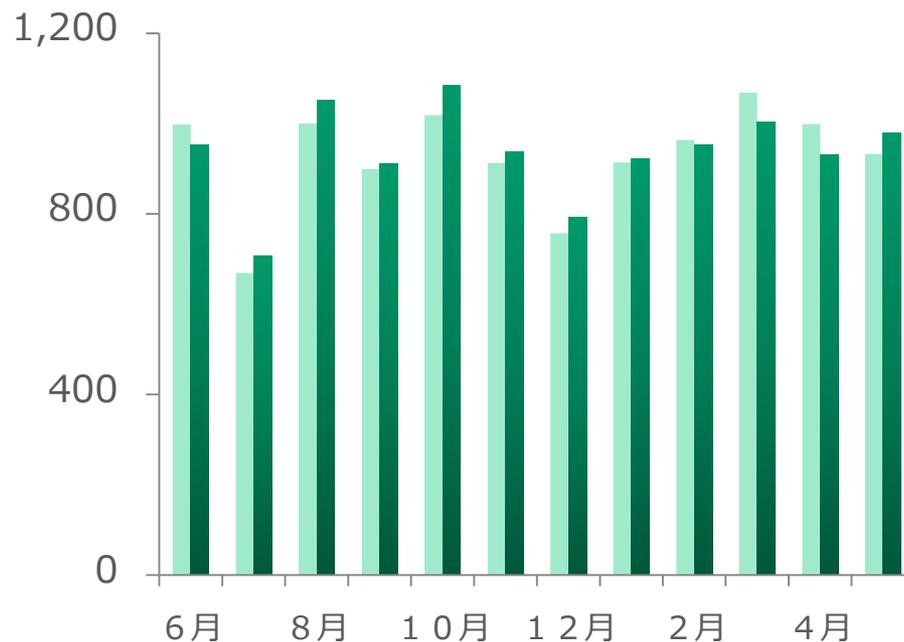
### 中国

単位：千台



### アメリカ

単位：千台

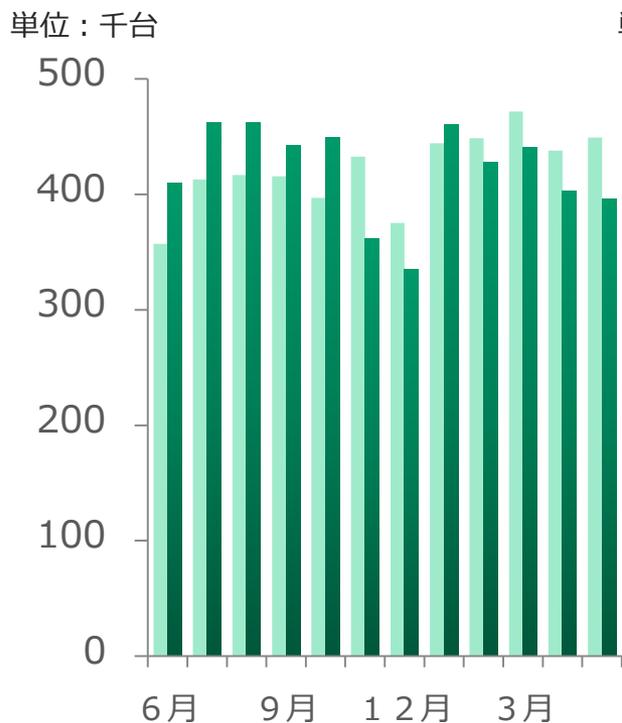


出典：マークライnz社

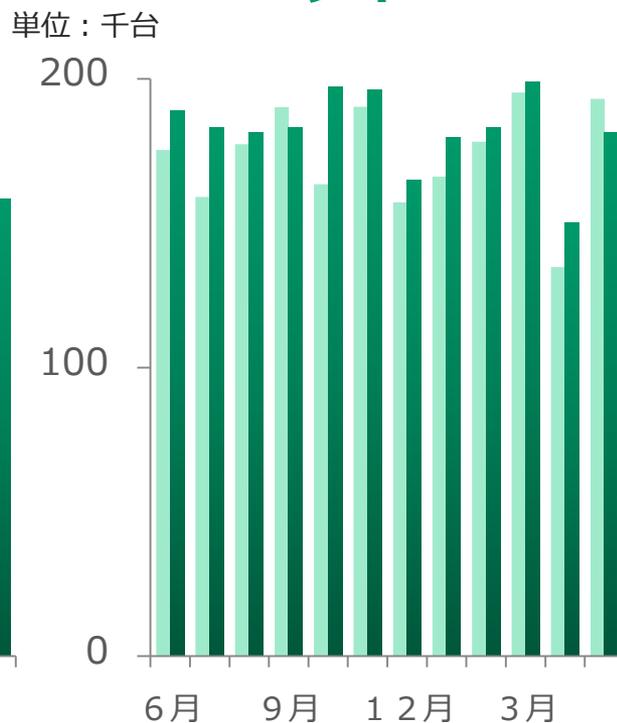
## 海外自動車生産台数の推移

■ 2017.6-2018.5  
■ 2018.6-2019.5

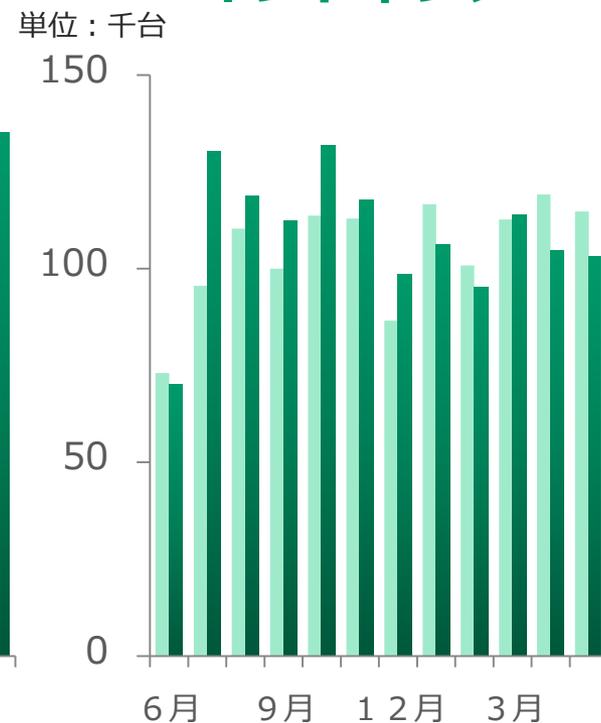
### インド



### タイ

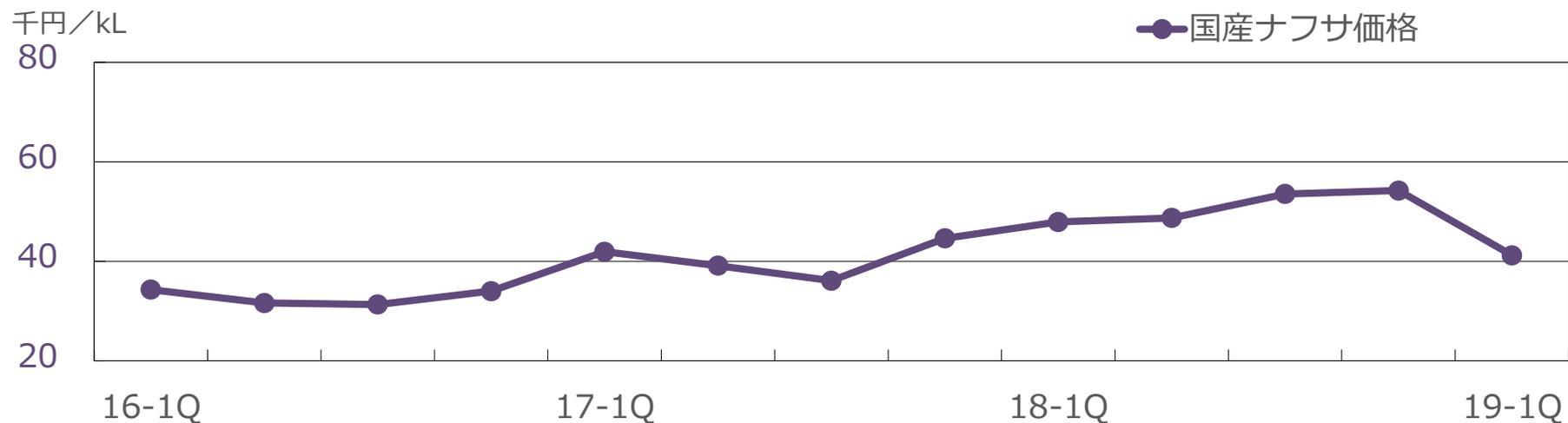
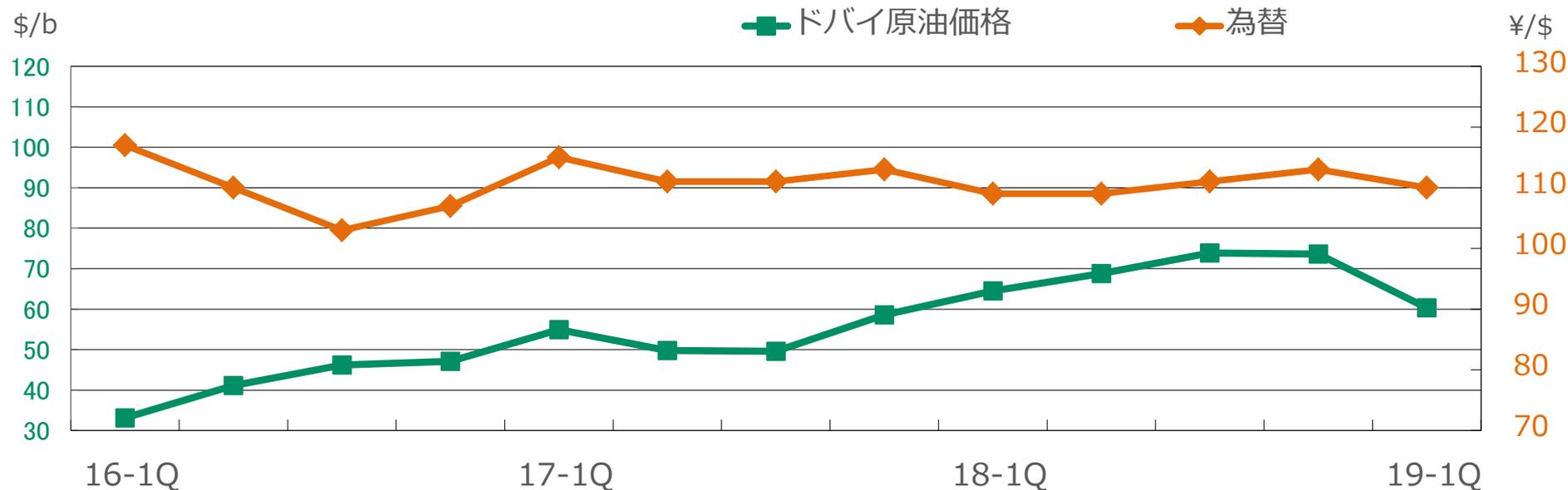


### インドネシア



出典：マークライズ社

# 当期の経営環境（5）



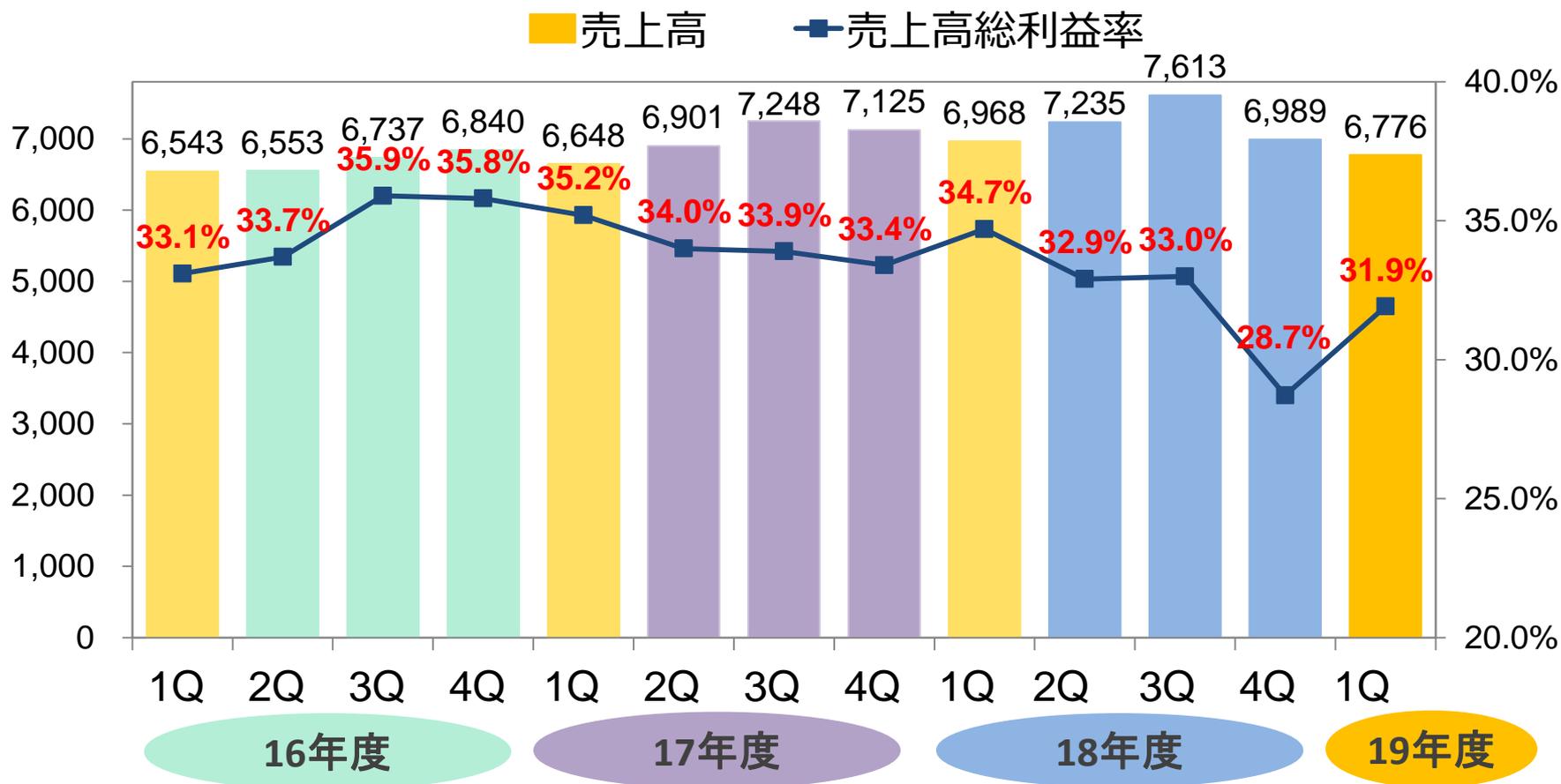
- 原材料価格上昇、ハードディスク表面潤滑剤の出荷減少等により売上高および利益が減少

単位：百万円

科目	18 / 1Q	19 / 1Q	前期比
売上高	6,968	6,776	△2.8%
売上総利益	2,418	2,163	△10.6%
販管費	1,835	1,853	+1.0%
営業利益	583	309	△47.0%
営業外損益	64	69	+7.6%
経常利益	648	378	△41.6%
特別損益	0	0	—
税引前利益	648	378	△41.6%
当期純利益 (※)	422	177	△58.1%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

➤ 前四半期に対しては国内での数量増及び採算改善により利益率は回復傾向



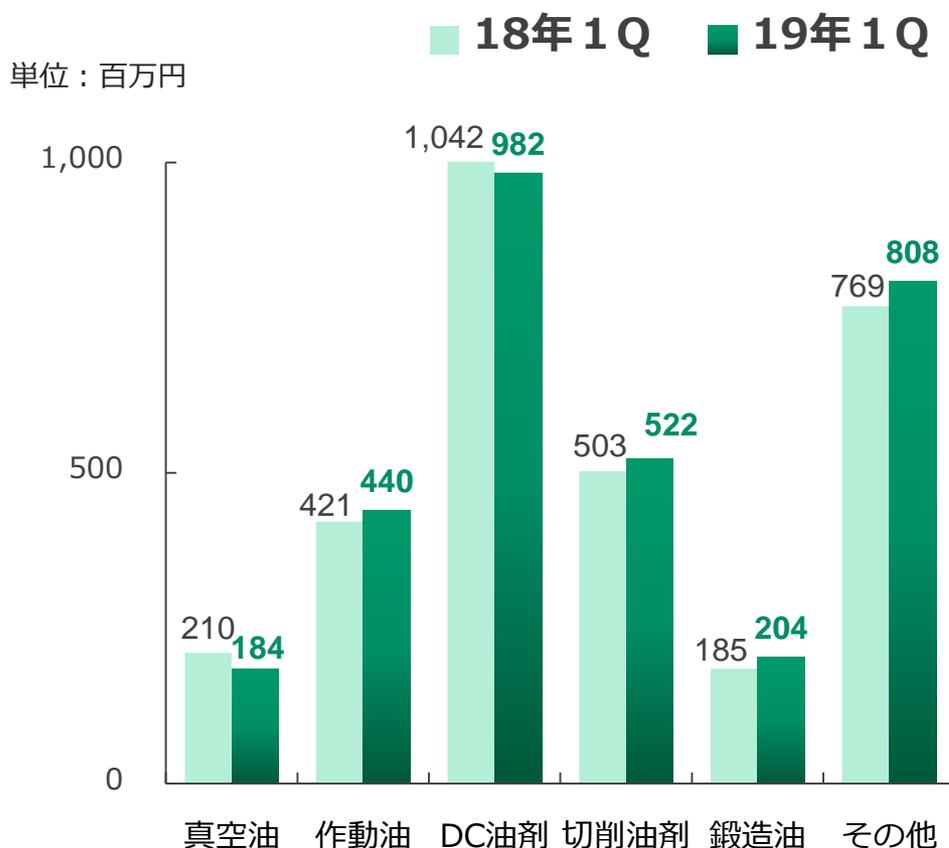
# 部門別売上高の内訳

MORESCO

単位：百万円

科目	18 / 1Q	19 / 1Q	前期比
特殊潤滑油部門	3,130	3,140	+0.3%
合成潤滑油部門	700	472	△32.6%
（うち、HD潤滑剤）	370	158	△57.4%
素材部門	952	965	+1.3%
ホトメト接着剤部門	1,778	1,719	△3.3%
その他	395	467	+18.4%
化学品事業計	6,954	6,763	△2.8%
ビル事業	13	13	0.0%
売上高合計	6,968	6,776	△2.8%

➤ 部門全体の売上は前年比0.3%増（3,140百万円）  
数量は2.5%減



## ➤ダイカスト用油剤

水溶性少量塗布型離型剤の拡販により  
国内は増収も中国で減収

## ➤切削油剤

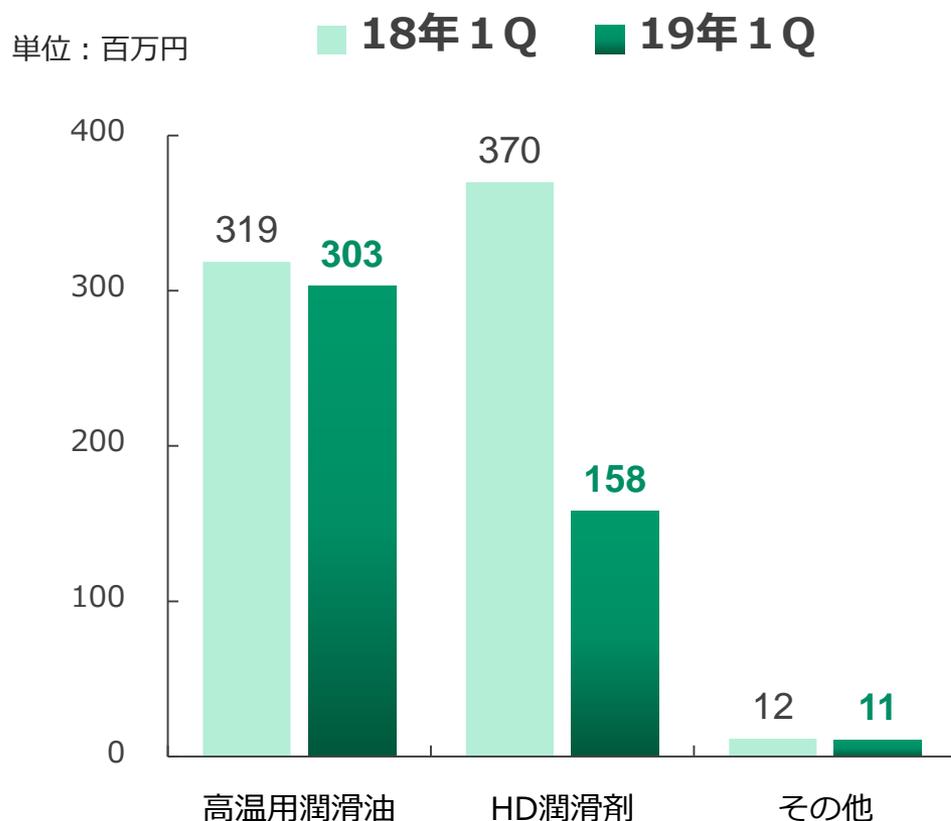
新規顧客の獲得により増収

## ➤その他

### 冷熱媒体

海外での大型案件の獲得により  
増収

➤ 部門全体の売上は前年比32.6%減（472百万円）  
数量は3.5%減



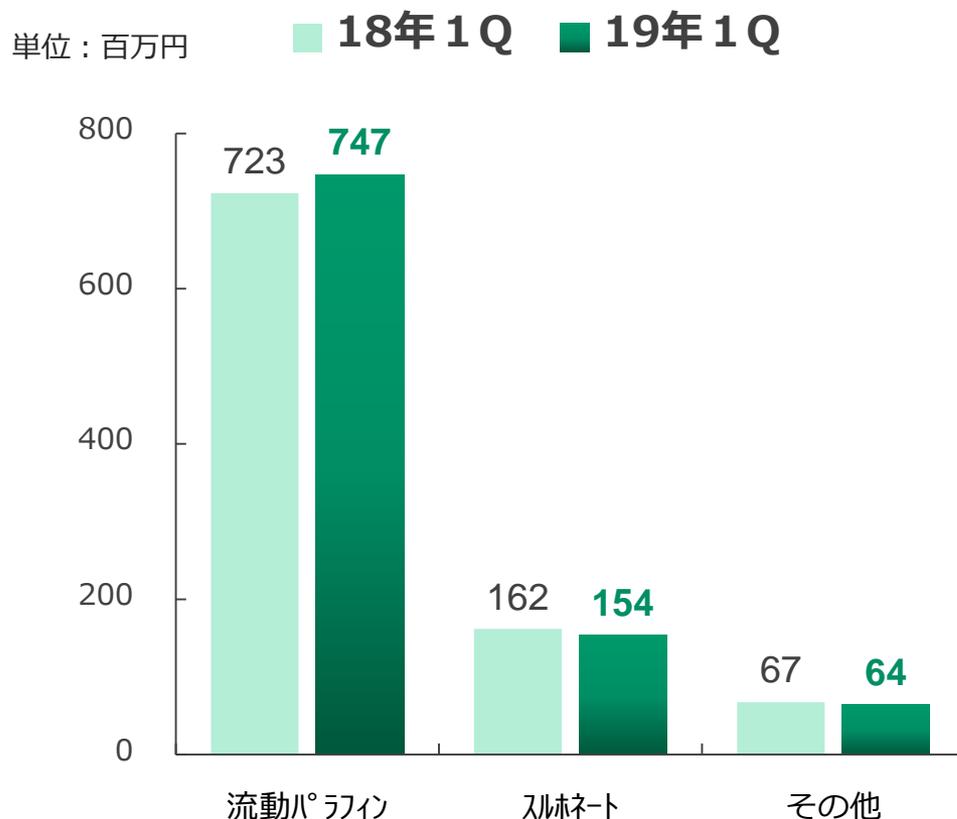
## ➤ 高温用潤滑油

自動車ベアリング用グリース基油用途において顧客の中国向け輸出の減少により減収

## ➤ ハードディスク表面潤滑剤

ハードディスクドライブ市場の縮小により減収

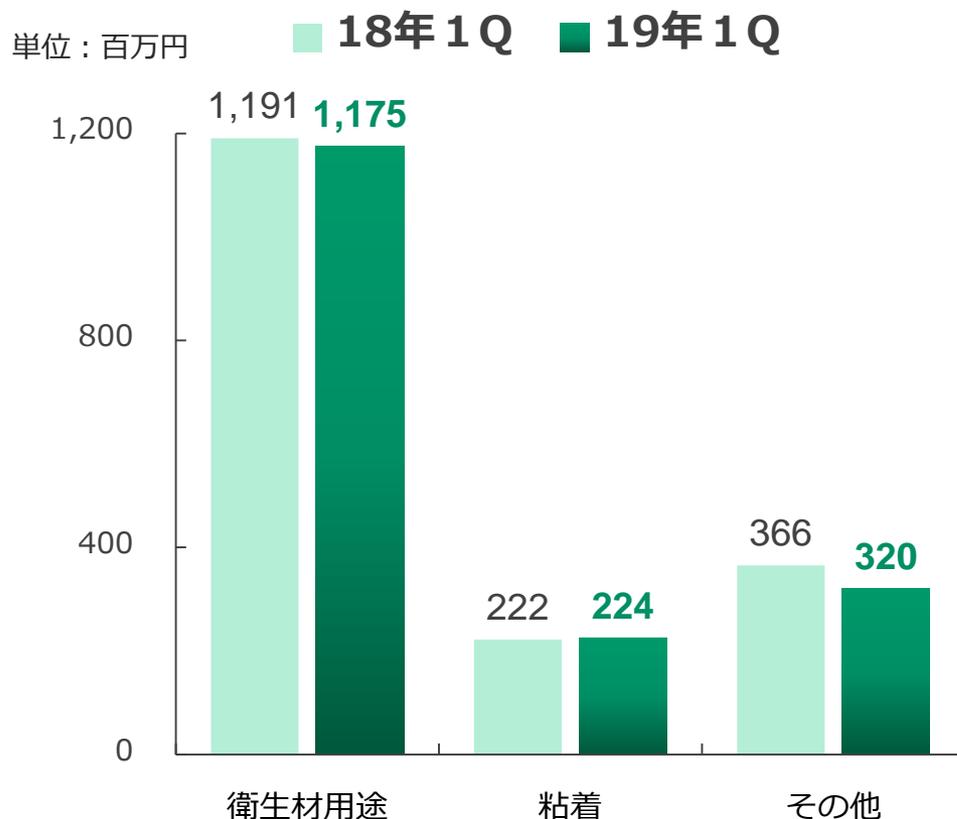
➤ 部門全体の売上は前年比1.3%増（965百万円）  
数量は0.8%減



## ➤流動パラフィン

ポリスチレン可塑剤用途が好調な一方、化粧品用途等で顧客での生産調整の影響等で前期比微増

➤ 部門全体の売上は前年比3.3%減（1,719百万円）  
数量は11.5%減



## ➤ 衛生材用途

国内が堅調に推移した一方、インドネシアからの輸出減により前年比1.3%減

## ➤ 粘着用途

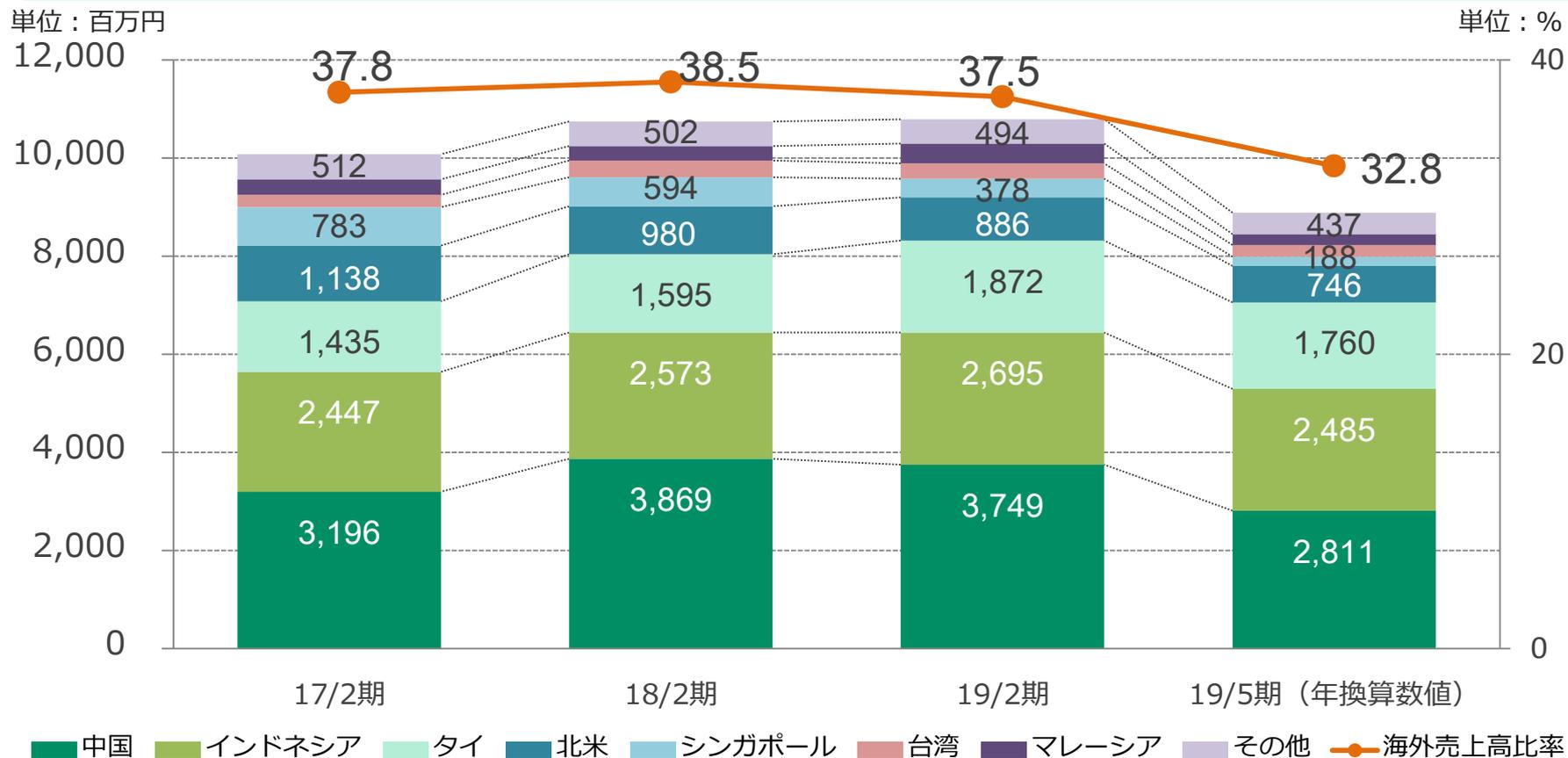
既存顧客での増販に加え、新規顧客を獲得

## ➤ その他

### フィルター用途

国内のビル空調向けの出荷が好調に推移したが、中国では不振

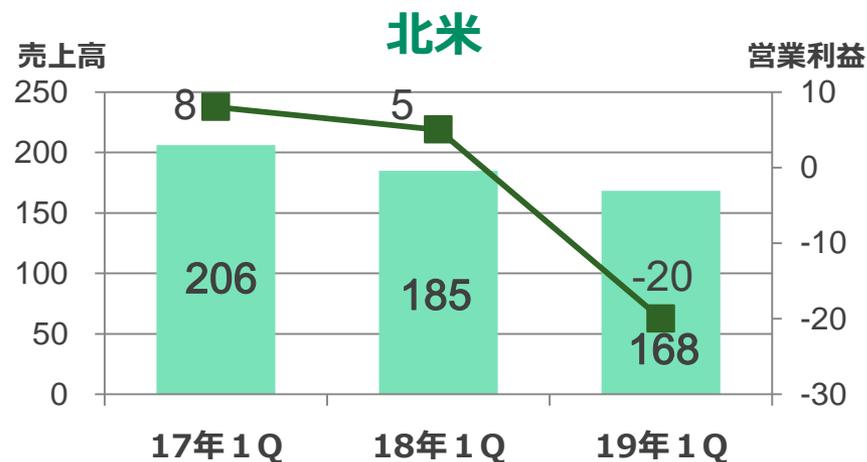
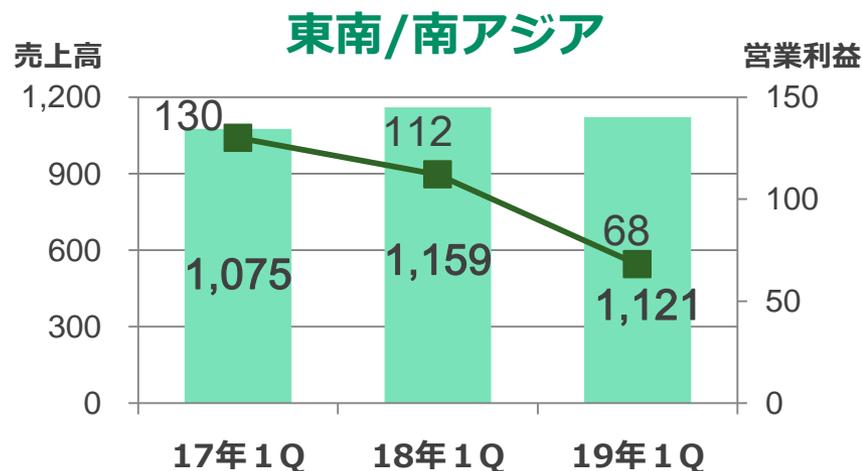
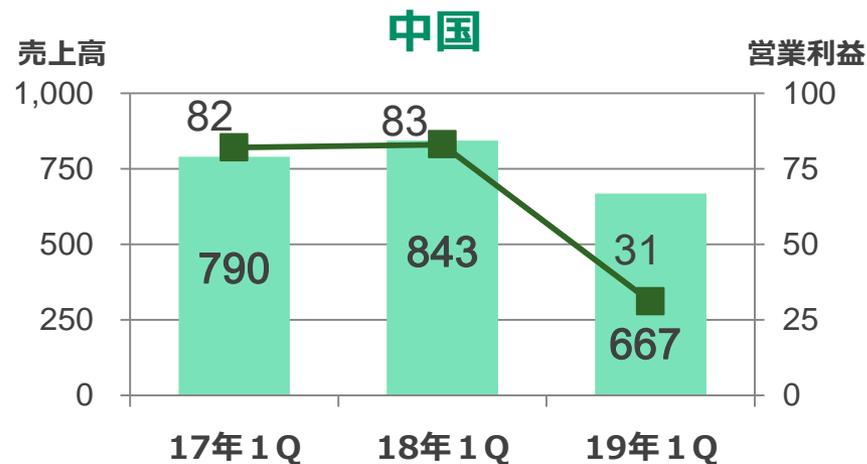
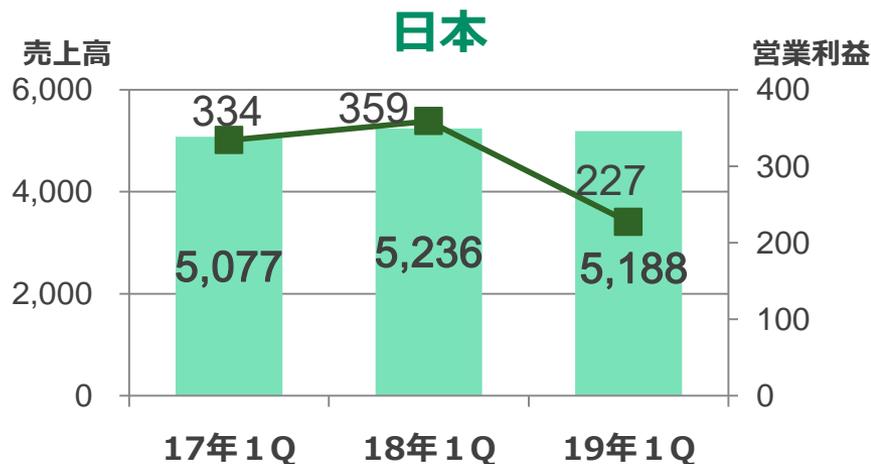
➤ 中国では自動車生産台数の減少、東南／南アジアではハードディスクドライブ市場の縮小および米中貿易摩擦での輸出減、北米では顧客の稼働率低下により減収



# 地域別損益（連結）

■ 売上高 ■ 営業利益

単位：百万円



- インド工場稼動をはじめとする海外での製造、販売を拡大。また、新製品開発にも注力

科目	2018年 1 Q	2018年度	2019年 1 Q	2019年度予想
売上高	6,968	28,806	6,776	31,300
営業利益	583	1,950	309	2,150
経常利益	648	2,202	378	2,450
当期純利益	422	1,438	177	1,550

# 新製品・新分野

## ▶ 水溶性少量塗布型離型剤

▶ 希釈タイプと比べて約1/100の塗布量を実現

### ◆ メリット

- 使用量減少によりお客様のトータルコストを削減
- 廃液がほぼゼロになり、環境負荷を低減
- 飛沫を防ぐことで作業環境を改善
- 金型の超寿命化を実現（約2倍に伸びた例あり）

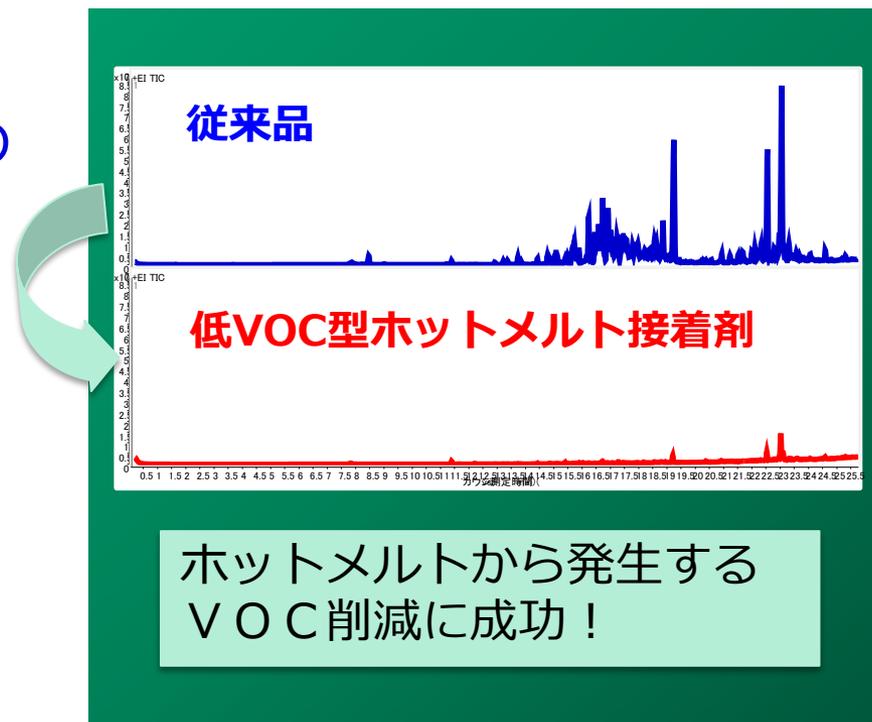


## ➤ 低VOC型ホットメルト接着剤

- 有機溶剤を使用しないホットメルト接着剤から、わずかな揮発性有機化合物(VOC)も除去

### ◆ メリット

- ・ 環境負荷を低減し、中国の環境規制に対応
- ・ 安全性をさらに向上させ、シックハウス症候群等を防ぐ。



### ➤ 高引火点流動パラフィン

➤ 化学工業・医薬品・化粧品など向けに引火点が260℃の流動パラフィンを開発

#### ◆ メリット

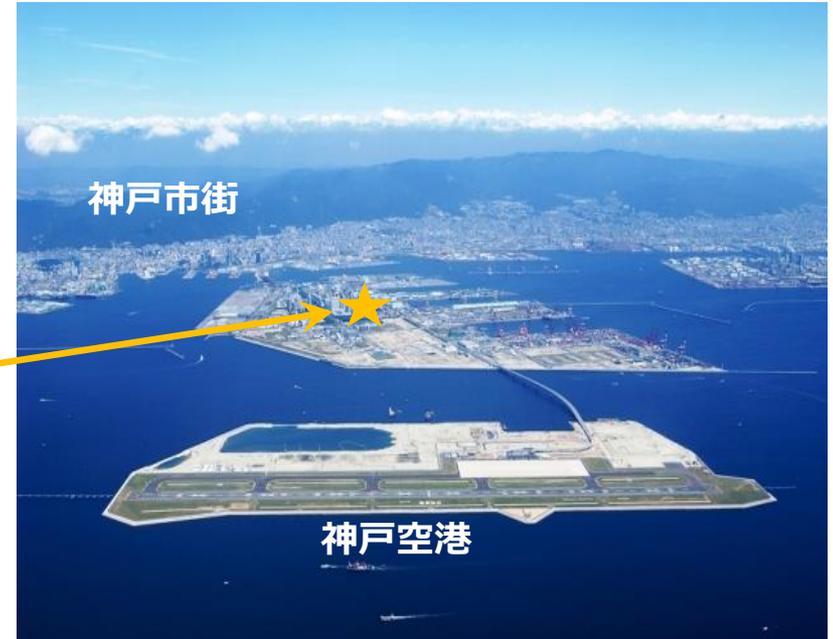
- ・ 消防法の危険物に該当せず、きわめて安全性が高い。
- ・ 高温環境下で使用しても油煙が発生しにくい。
- ・ 高引火点の流動パラフィンでありながら低い動粘度を実現



## ➤ MORESCO HM&LUB INDIA PRIVATE LIMITED

- 7月15日に竣工式を迎え、本格稼働を開始。経済成長が著しく、市場が急激に拡大しているインドで、特殊潤滑油およびホットメルト接着剤の現地生産、販売を推進。





この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社 **MORESCO**

2019/7/22

<http://www.moresco.co.jp/>  
IR窓口 078-303-9058 (広報室)